

空き地における枯草等の火災について

平成 21 年 9 月 1 日から 11 月 10 日の間に

枯れ草等が燃える火災が吉川松伏管内で 8 件発生しています。

冬季は、空気が乾燥するため、枯れ草等火災の発生しやすい季節です。

いったん火災が発生すると、あっという間に燃え広がることが多く、着衣に火が燃え移ったり、逃げ場を失ったりしてとても危険です。

枯れ草火災を防ぐために次のことに注意しましょう。

- | |
|---|
| ・ 空き地の枯れ草は早目に刈り取りましょう。 |
| ・ 火を使う時には、気象状況、周囲の可燃物の状況に注意しましょう。 |
| ・ たばこの投げ捨てをしないなど、マナーの向上に努めましょう |
| ・ 屋外で火を使う時は水バケツなどの消火準備を必ず行い、その場を絶対に離れないようにし、残り火がないように”火の始末を”しっかり行いましょう。 |
| ・ 空き地に燃えやすいものを置かないようにしましょう。 |